

お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾（きいんじゅく） 「ビジネス講座」のご案内



①11月6日（土）、13日（土）「マーケティング入門」

神原 理 [専修大学 商学部 教授]

[プロフィール] 1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了、同校助手、講師を経て、2000年4月より専修大学に勤務。専門分野：サービス・マーケティング、商品研究。

[講義内容] マーケティングとは、顧客（マーケット）に商品やサービスを売るための「仕組み（商品開発、価格設定、プロモーション、流通ルート）」づくりをいいます。顧客という「（見知らぬ）他者への思い」を巡らせながら、彼らが喜んで買ってくれる商品やサービスのあり方について、ワークショップ形式で議論していきたいと思っています。準備するものは「他者への好奇心」と「遊びゴコロ」だけです。（キーワード：マーケティングの基礎理論、マーケティングリサーチ、消費者行動）

11月開講科目 **マーケティング** 11月1日（月）申込締切 / **経営戦略** 11月15日（月）申込締切

②11月20日（土）、27日（土）「経営戦略の基礎」

露木 恵美子 [中央大学大学院 戦略経営研究科（ビジネススクール） 研究科長 教授]

[プロフィール] 2003年北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士後期課程修了（博士：知識科学）。独立行政法人産業技術総合研究所ベンチャー開発戦略研究センター特別研究員、明星大学経済学部経営学科准教授を経て、2011年4月より中央大学大学院 戦略経営研究科（ビジネススクール）教授。2019年11月より現職。専門分野：組織論、戦略論、ハイテク・スタートアップス（ベンチャー起業論）。

[講義内容] 戦略とは何か？戦略はなぜ必要か？戦略を立てるにはどうすればよいか？どんなに優れた人が集まっても、どんな優れた組織でも、戦略（目標や目的に向かってとるべき方策）が不明確であれば、よい結果を生み出すことはできません。本講座では、企業のみならず「経営」には欠かせない戦略と組織について、グループワークや講師との双方向のディスカッションを通して基本からやさしく学びます。（キーワード：戦略、製品・市場（事業ドメイン）、経営資源、経営組織、競争優位、SWOT分析）





③12月4日（土）、11日（土）「会計基礎力を身に付ける一取引記録の仕組みと企業活動の成績表一」

櫻井 康弘 [専修大学 商学部 教授]

[プロフィール] 2001年中央大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。2012年より現職。専門分野：会計情報システム論。

[講義内容] ビジネスリーダーを目指す上で身に付けておきたい企業会計の基本的な事項を学びます。企業取引を記録する簿記の仕組みや、簿記によって作成される財務諸表（貸借対照表や損益計算書）の中身がどのようになっているのかなど企業会計の基本的な部分を中心に解説します。実際の開示されている有価証券報告書や会計ニュースに触れながら、企業活動の成績表である財務諸表を読み取る会計基礎力を身に付けましょう。（キーワード：簿記、貸借対照表、損益計算書、財務諸表、有価証券報告書）

12月～1月開講科目 **会計** 11月29日（月）申込締切 / **法律** 2022年1月24日（月）申込締切

④2022年1月29日（土）、2月5日（土）「これからの女性リーダーが知っておきたい法律」

汐崎 浩正 [汐崎法律事務所 所長弁護士]

[プロフィール] 東京大学法学部卒業、1993年弁護士登録、1997年シカゴ大学ロースクール卒業(LL.M.)。「日本の独占禁止法の執行力の強化と国際カルテル事件への対応」「企業不祥事のビジネスリスク」等を講演。The Legal 500 Asia Pacific 2015（労働法）、及びWho's Who Legal 2020（独禁法）等を受賞。2014年度徽音塾「企業法務・労務管理」講師。2015年度から徽音塾「企業と法律」「ビジネスと法律」講師。2020年 汐崎法律事務所を開設。

[講義内容] これから活躍する女性リーダーがぜひ知っておきたい、コンプライアンスと労働法を中心とする法律や制度の知識を習得します。コンプライアンス制度、企業倫理、内部通報制度、独占禁止法、労働基準法、働き方改革、育児介護休業法、男女雇用機会均等法、ハラスメント、パートタイム労働、労働者派遣法、高年齢者雇用、労働審判手続、女性活躍推進法が対象です。可能な限り、最新の判例や将来の法改正の方向にも触れたいと思います。（キーワード：コンプライアンス、公益通報者保護法、独占禁止法、労働法、女性活躍）



「ビジネス講座」は全て1科目（2日間）から、受講いただけます！

お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾（きいんじゅく） 「プロフェッショナルレクチャー」のご案内



①10月16日（土）「遺伝子からみえる疾患のメカニズム」

由良 敬 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系、文理融合AI・データサイエンスセンター 教授、副センター長]

[プロフィール] 1993年 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻博士後期課程単位取得退学。同年名古屋大学理学部生物学科助手。1999年 博士（理学）取得。2002年 日本原子力研究所研究員。2005年 日本原子力研究開発機構副主幹。2008年 お茶の水女子大学教授、生命情報学教育研究センター長。2013～2017年 国立遺伝学研究所特任教授兼任。2017年 早稲田大学理工学術院教授クロスアポイントメント。現在に至る。

[講義内容] 自分の遺伝情報が他人の情報とどのように違っているのかがわかる時代が到来しました。遺伝情報はDNAに書き込まれており、ひとりひとりのDNA分子はわずかに違っています。その違いが各人のどのようなところに影響しているのでしょうか？本講義では、現代生物学と化学の基礎をひもときながら、様々な例を通して、DNAの違いがもたらす各人の様々な違いを紹介します。（キーワード：ゲノム、DNA、タンパク質構造、バイオインフォマティクス、計算機）

10月開講科目 **ゲノム** 10月11日（月）申込締切 / **男女共同参画** 10月18日（月）申込締切

②10月23日（土）「男女共同参画と途上国支援に関する科学・技術コミュニティの変容の事例」

森 義仁 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授]

[プロフィール] 北海道大学大学院薬学研究科修了、薬学博士取得後、1988年富山医科薬科大学附属病院薬剤師に就き、岡崎国立共同研究機構分子科学研究所助手、名古屋工業大学工学部助手、お茶の水女子理学部助教授を経て、2014年より現職、その間、開発途上国女子教育協力センター長、いずみナーサリー施設長、附属幼稚園長、男女共同参画学協会連絡会運営委員、文京区男女平等参画推進会議委員を務める。

[講義内容] 科学・技術は、従来の専門家コミュニティ内に留まらず、様々な立場の人々の関心事にもなり、科学・技術コミュニティは、21世紀に入り、大きく拡大し、また多様化してきました。今回の講義では、男女共同参画と途上国支援に関連し、科学・技術コミュニティの変容について事例を紹介し、これからの科学・技術コミュニティの有り様について一緒に考えたいです。（キーワード：ゲノム、ジェンダー研究者、NPO/NGO、アフガニスタン女性支援、女子中高生理系進路選択支援）





③2022年1月15日（土）「サステナビリティを目指した遺伝リテラシー」

佐々木 元子 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 助教]

[プロフィール] 1993年日本女子大学化学科卒。98年横浜市立大学大学院満期退学、博士(理学)。(財)神奈川科学技術アカデミー、(株)明治製菓 菓研究員。2010年お茶の水女子大学大学院遺伝カウンセリングコース満期退学。認定遺伝カウンセラー®、田園調布学園中 等部・高等部非常勤講師、日本医科大学付属病院、横浜市立大学附属病院、お茶の水女子大学基幹研究院研究員・非常勤講師等を経て18年より現職。

[講義内容] 近年、個人のゲノム情報を医療や健康管理に役立てようという、ゲノム医療への期待が高まっています。このゲノム情報を扱う場合、本来知りたかったこと以外の情報を知る、家族に影響することがあるなど、思いがけない状況に直面することがあり、正しい情報を伝え自己決定を支援する遺伝カウンセリングが大切です。身近な遺伝の話題について学び、皆さんで事例について議論し、遺伝リテラシーの向上を目指しましょう。(キーワード: 遺伝リテラシー、遺伝カウンセリング、ゲノム医療)

1月開講科目 **遺伝** 2022年1月10日（月）申込締切 / **生物** 2022年1月17日（月）申込締切

④2022年1月22日（土）「ヒトデとヒトでの生物学」

千葉 和義 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授]

[プロフィール] 東京工業大学理学部生命理学科助手（1990年）、お茶の水女子大学理学部生物学科助教授（1997年）、お茶の水女子大学 理学部生物学科教授、サイエンス & エデュケーション センター長（2005年）、お茶の水女子大学 副学長附属 学校園担当（2017～2018年）。生物学科の学生や大学院生たちと、ヒトデの減数分裂と受精機構（発生生物学）を研究すると同時に、理科教育と科学コミュニケーションの振興活動に従事している。

[講義内容] 海産無脊椎動物のヒトデは、ホルモンによって受精可能な卵になり、排卵（放卵）されて、海水中で受精する。ヒトにおいても、卵巣内の卵は、ホルモンによって受精が可能となり排卵されて、輸卵管中で受精する。ヒトデとヒトでの知見を合わせて紹介し、生殖医療についても議論したい。(キーワード: 受精、減数分裂、発生、生殖医療)



德音塾 HP <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>

Twitter <https://twitter.com/kiinjuku>

HP



Twitter





⑤2022年2月19日（土）「身近な地域で災害に関する地図を作ってみよう」

長谷川 直子 [お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 准教授]

[プロフィール] 地理学を専門とする。著書は「世界の湖沼と地球環境」(古今書院、分担執筆)、「地理×女子=新しいまちあるき」(古今書院、監修執筆)、「地理女子が教えるご当地グルメの地理学」(ベレ出版、共著)、「今こそ学ぼう地理の基本」(山川出版社、編集執筆)「発見しよう! つくってみよう! まちの地図 全3巻」(河出書房新社、監修)など。

[講義内容] 災害時の地図として、ハザードマップが各自治体で作られています。そもそもハザードマップはどのようなものなのでしょうか? この講座では主に水害のハザードマップをとりあげ、まず概略について簡単に解説します。「ある想定雨量で」作られている水害ハザードマップを参考に、その想定と違う雨量になった時にどういふ被害が考えられるのか。受講生の身近な地域を事例に、各自で地図を作り考えてみましょう。(キーワード: ハザードマップ、水害、地理、地図)

2月～3月開講科目 **地理** 2022年2月14日（月）申込締切 / **水質** 2022年2月28日（月）申込締切

⑥2022年3月5日（土）「平時と災害時における水の確保（質と量の両面から）」

大瀧 雅寛 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授]

[プロフィール] 1995年3月東京大学大学院工学系研究科博士課程を修了後、同年4月に同研究科の助手。1997年講師。1999年4月より現お茶の水女子大学・助教授。2012年に同教授、現在に至る。途中、2000年8月から2001年3月に南フロリダ大学にて客員研究員。専門は環境衛生工学。特に水処理における消毒技術が専門。他にも国内外の都市用水需要予測や途上国の家庭排水処理に関する研究も行っている。

[講義内容] 現在の日本において、必要な水を質・量ともに確保することは、平時においては当然のこととなっているが、それを可能にしている自然条件・社会条件・技術的背景を併せて説明するとともに、災害などの非常時においてどのように確保できるのか、またするべきなのかを解説する。特に人の健康に関するリスク評価の視点から考えることで、客観的に判断する方法についても説明する。(キーワード: 水源、水質、水処理技術、リスク評価)



「プロフェッショナルレクチャー」は全て1科目（1日間）から、受講いただけます！